

7月19日（火）

国立西洋美術館が、世界遺産に登録されることが決まりました。

テレビなどで、このニュースを見たり聞いたりした人は黙って手を挙げましょう。

（大勢、手が挙がる）

みなさんが住んでいる町に、世界的に有名な建物があるのです。

これは、本当に誇らしいことです。

先生やおうちの人たちが全部教えてしまうのではためになりません。

自分で、いろいろな方法でくわしく調べてみてほしいです。

国立西洋美術館は、それひとつだけで世界遺産になったのではありません。

ル・コルビュジェという建築家の、ほかの作品といっしょに登録されたのです。

ル・コルビュジェさんは、「どんな形の建物にしようかな」「壁の材料は何にしようかな」「何階建てにしようかな」などとたくさん考えて、国立西洋美術館をデザインしました。

さあ、これだけでも、いろいろなことが調べられそうです。

世界遺産

そもそも、「世界遺産」とはどんなものなのか？

建築

いったい何なのか？有名なものには、どんなものがあるのか？

国立西洋美術館

どんな歴史があるのか？どんな絵があるのか？

ル・コルビュジェ

どんな人なのか？ほかの有名な建築物は？

上野公園

国立西洋美術館のある上野公園にはほかにどんな施設があるか？

台東区

台東区では、世界遺産登録までにどんな苦労があったか？

まだまだありそうです。

この夏は、オリンピック・パラリンピックのことも調べたいし、国立西洋美術館のことも調べたい・・・忙しくなりそうですが、よい学習ができるように計画を立てましょう。

国立西洋美術館は、世界的に有名になったので、きっと混雑しているでしょう。

中に入ることができないかもしれませんが、一度、行ってみたいですね。